

# あの地獄絵を心に

## 裁判勝利までたたかう

### 遺族会総会開く

九月十二日午後一時から、組合事務所階で本年度の総会が開かれました。

副会長 中西 和子  
事務局長 渡辺ミドリ  
監査 永江美由紀  
池田 トシ

に涙と怒りのたたかひの歴史でし  
た。また、損害賠償の民事訴訟を  
おこして早くも九月四ヶ月を経過  
しました。

この提案をしたのが、かつて三  
池で二百人の首を切り、大災害  
当時の責任者・大沢誠一(菅財人  
改め)を呼びよせ、非人道的な提案を許さず、共にたた  
かわれはなりません。

九月十二日午後一時から、組合事務所階で本年度の総会が開かれました。

副会長 中西 和子  
事務局長 渡辺ミドリ  
監査 永江美由紀  
池田 トシ

に涙と怒りのたたかひの歴史でし  
た。また、損害賠償の民事訴訟を  
おこして早くも九月四ヶ月を経過  
しました。

この提案をしたのが、かつて三  
池で二百人の首を切り、大災害  
当時の責任者・大沢誠一(菅財人  
改め)を呼びよせ、非人道的な提案を許さず、共にたた  
かわれはなりません。

九月十二日午後一時から、組合事務所階で本年度の総会が開かれました。

副会長 中西 和子  
事務局長 渡辺ミドリ  
監査 永江美由紀  
池田 トシ

に涙と怒りのたたかひの歴史でし  
た。また、損害賠償の民事訴訟を  
おこして早くも九月四ヶ月を経過  
しました。

この提案をしたのが、かつて三  
池で二百人の首を切り、大災害  
当時の責任者・大沢誠一(菅財人  
改め)を呼びよせ、非人道的な提案を許さず、共にたた  
かわれはなりません。

九月十二日午後一時から、組合事務所階で本年度の総会が開かれました。

副会長 中西 和子  
事務局長 渡辺ミドリ  
監査 永江美由紀  
池田 トシ

に涙と怒りのたたかひの歴史でし  
た。また、損害賠償の民事訴訟を  
おこして早くも九月四ヶ月を経過  
しました。

この提案をしたのが、かつて三  
池で二百人の首を切り、大災害  
当時の責任者・大沢誠一(菅財人  
改め)を呼びよせ、非人道的な提案を許さず、共にたた  
かわれはなりません。

# 心配な病状悪化 元の体を返せ

## CO患者家族の会総会

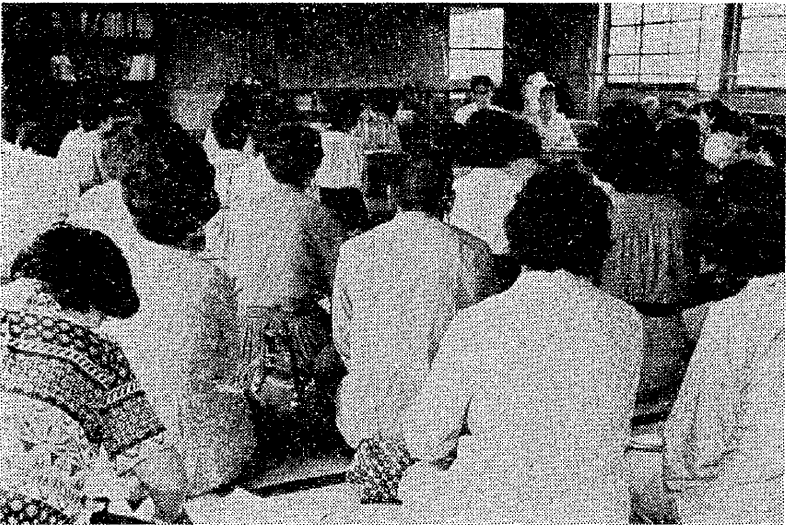
### 新年度の役員

会長 石原 マサ子  
副会長 塚本 栄子  
会計 清水 栄子  
役員 猿渡 ハキエ  
江口 キヨノ  
池畑 小夜子  
塚本 みすえ

石原会長のあいさつ、芳川組織部長の情勢報告を含めたあいさつ  
のあと、塚本副会長から経過報告  
があり、質疑応答のあと会計報告  
を受けました。

九月十二日午前十時から、CO  
家族の会の総会が組合事務所二階  
会議室で開かれました。

この一年間を振り返り、見ると



患者の回復を願い、完全な補償をと総会に集まったCO患者の家族。

大きな問題はあります。いまCO  
患者の家族が一番心配なのは、C  
O患者の病状悪化です。

なるうと一生懸命に頑張っています  
したが、病魔にはかたず昨年十一  
月十六日に亡くなりました。

組合も家族もぐっすりして病院側  
と話し合いました。

ゴルフ場問題では、CO患者の定  
年後の職場を、と政府に対して叫  
びつけて、やっとできたゴルフ  
場の仕事ですが、現在荒尾に三人  
甘木山に一人働いています。

6月16日 鶴田利春さん(11)  
9月2日 大牟田市立病院へ  
入院。  
8月26日 CO患者家族の会役員  
会議。  
31日 原告団企画会議。  
9月2日 原告団役員会議。  
谷崎次春さん(11)  
9月9日 白鳩診療所へ入院  
4日 田中国雄さん(11)  
9月9日 曙病院を退院。  
7日 中西美幸さん(9)  
28日 曙病院へ入院。  
8日 遺族会役員会議。  
10日 CO患者家族の会役員  
会議。同代表者会議。  
12日 午前十時、CO患者家  
族の会総会。  
午後一時、遺族会総会  
14日 原告団企画会議。同役  
員選挙委員会。

### 原告団消息

### 裁判勝利へ団結を誓う遺族



でいるので、訴訟は信義違反だ  
などと証言しています。

### 対外的な活動について

十一月二十日北炭夕張新鉱の  
災害犠牲者、遺族への見舞いと激  
励に参加。十月二日山野炭鉱災  
害損害賠償裁判。十一月三日  
同上。十二月十七日同上(遺  
族千三百五十万円で和解成立)。  
六月一日山野炭鉱災害慰霊祭参列。  
三月七日山野遺族会解散集会へ  
参加。

### 今後の活動について

一、三井鉱山に対する闘い(略)  
二、政府に対する闘い(略)  
なお、昭和三十一年から現在に  
至るまで三十二人の遺族が病弱の  
ため仕事にもつげず、ますます病  
状が悪化して長期の療養となり苦  
勞しています。わずかな年金で細  
細と生きている遺族たちの実態を  
なんとか救済してもらいたいと願  
っています。

### 三池大災害原告団

#### 第十回 定期総会のお知らせ

日時 九月十九日(日) 午前九時三十分  
場所 荒尾公会堂  
裁判闘争の勝利に向かって、総会へ結集しましょう。

### 寄せられた歌三首

遺族 平野 みや子

今もなお心に生きる夫ありて  
病とたたかうわれを励ます  
日を追って全快に向かうわが身おぼ  
今日も病室日射しに思う  
熊本の方言丸だしで言うわれに  
看護婦医師もさし判らぬままに  
(平野さんは豊田市にお住まいで、故平野直人さ  
んの遺族です)

大詰めの段階となりました。十一  
月九日のあの地獄絵をしっかりと心  
にため、共に最後まで団結してた